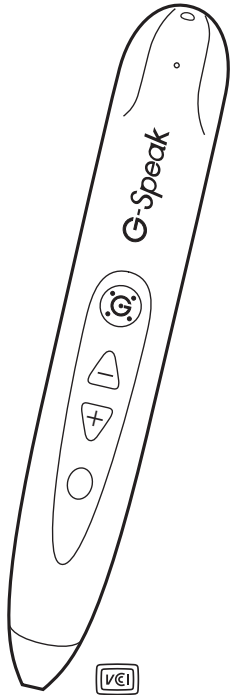


取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。



目次	
①仕様	… P 2
②販売元／お問い合わせ先	… P 2
③安全性および取扱いに関する重要な情報	… P 3
④認証および準拠	… P 4
⑤主な特長	… P 4
⑥microSDの差込について	… P 4
⑦電池の交換について	… P 4
⑧電池の入れ替え	… P 5
⑨各部の名称と機能	… P 6
⑩表示LEDについて	… P 7
⑪ボタンについて	… P 7
⑫再生のしかた	… P 7
⑬ヘッドフォンを使用する場合	… P 8
⑭お手入れのしかた	… P 8
⑮トラブルシューティング	… P 8

●お客様メモ
お買い上げの際に年月日を必ず記入しておいてください。修理などを依頼されるときに便利です。

品番	GS-15010
お買い上げ年月日	年 月 日

③ 安全性および取扱いに関する重要な情報

負傷を避けるため、「G-Speak」を使用する前に、以下の安全性に関する指示をよくお読みください。

△警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、G-Speak その他の物品に火災、感電、その他の負傷や損害を招く恐れがあります。

G-Speak を取り扱う

G-Speak には精密部品が内蔵されています。下記のように扱うと、火災や感電その他の負傷や損害を招く恐れがあります。

損傷を招く行為：分解する、落とす、ぶつける、曲げる、変形させる、穴を開ける、濡らす、水に落とす、水で洗う、電子レンジにかける、燃やす、塗装する、異物を挿入する、ペン先端部に物を詰める、ペン先端部を鉛筆でつつくなど。

G-Speak を修理する／改造する

絶対にG-Speakを自分で修理したり改造したりしないでください。電池パックの取り外し以外、ご自身で作業できる部品はありません。ご自身で行った作業が原因で発生した故障に対して、製品保証は適用されません。また、誤って本体を分解してしまった場合も、本体内部には絶対に触らなくて、速やかに「お問い合わせ先」に連絡してください。

G-Speak を使用する／保管する

G-Speak は、温度が5℃～35℃(41℉～95℉)で保たれた場所で操作し、温度が-20℃～45℃(-4℉～113℉)に保たれた場所で保管するように設計されています。低温または高温の状態では、電池の寿命が一時的に短くなったり、G-Speak が一時的に動作しなくなる恐れがあります。駐車した車の中や直射日光の光の下に放置すると、保管または動作温度を超える場合があります。

聴覚の損傷を避ける

イヤホン、ヘッドホン、スピーカーなどを大音量で使用すると、聴覚を損なう恐れがあります。音量は適切なレベルに設定してください。耳鳴りがする場合や、音がよく聞こえない場合は、聞くのを中止して、聴力検査を受けてください。

電池を取り扱う

電池を取り扱う場合には、下記のことにご注意して該当する場合にはすぐに使用を中止してください。

注意すること：液漏れしている、異常に発熱している、変色している、変形している、傷がある、変なにおいがする、火の近くにある

電池を正しく使用する

アルカリ乾電池は充電しないでください。電池は極性(プラス、マイナス)に注意し、表示とおりに挿入してください。万が一極性を間違えて入れた場合、発火や発熱、破裂の原因となります。

保護者の方へ：お子様へのご注意

G-Speak には小さな部品や電池が内蔵されています。お子様が誤って部品や電池を飲み込むことのないよう、小さな部品や電池はお子様の手の届かない場所へ保管してください。

①仕様

入出力端子

ヘッドフォン端子(ステレオミニジャック)×1
インピーダンス32Ω
microUSB

電源

DC3V: 単4乾電池×2

電池持続時間

アルカリ乾電池: 約6時間
※常温(25℃)で当社測定条件のもと、電池が切れるまでのおおよその値です。電池持続時間は、使用状況と使用環境により変わります。

最大外形寸法

約25(幅)×156(高さ)×25(奥行)mm

質量

約41g(電池含まず)

動作温度

5℃～35℃

付属品

USBケーブル
本書

②販売元／お問い合わせ先

【お問い合わせ先】

カスタマーセンター
TEL: 03-6380-9639
(受付時間: 平日 10:00～12:00 / 13:00～17:00)

【販売元】

S&S 株式会社
東京と千代田区九段北 1-1-6 リブ九段 502 号
TEL: 03-6380-9639
FAX: 03-6380-9649

④ 認証および準拠

日本



電波障害について

この製品は、クラスB情報技術装置です。この製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

⑥ microSD の差込について

microSD を差し込むときは、ペン全面を前面に見た状態で、下図のようにカードを裏側にして差し込んでください。差し込む方向を間違えると、故障の原因になります。



⑤ 主な特長／付属品

- ヘッドホン(イヤホン)も使用できます。
- エネルギー(単4形)などの充電式ニッケル水素電池も使用できます。

※「eneloop®」は三洋電機株式会社の登録商標です。
※充電は、ご使用になる充電専用充電器で行ってください。

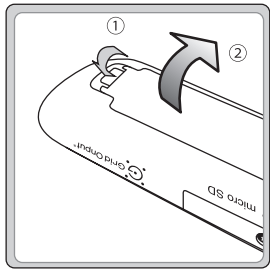
⑦ 電池の交換について

交換するときは、2本とも新しい電池に交換してください。

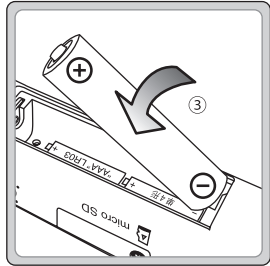
- 電池容量がなくなると、「電池を交換してください」と音声による案内があります。
- 電源の切り忘れなどによる電池の消耗を防ぐため、操作を行わないまま5分間放置すると、電源が自動的に切れます。再度使用するときは電源スイッチを入れなおしてください。

●ご使用になる充電電池および充電器の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

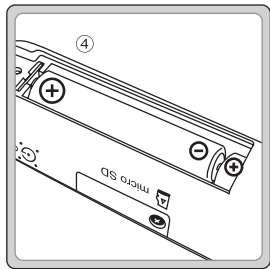
⑦ 電池の入れ替え



- ①電池カバーフックに指をかけて外します。
- ②蓋が持ち上がるので、そのまま外します。
※蓋を紛失しないよう気をつけてください。



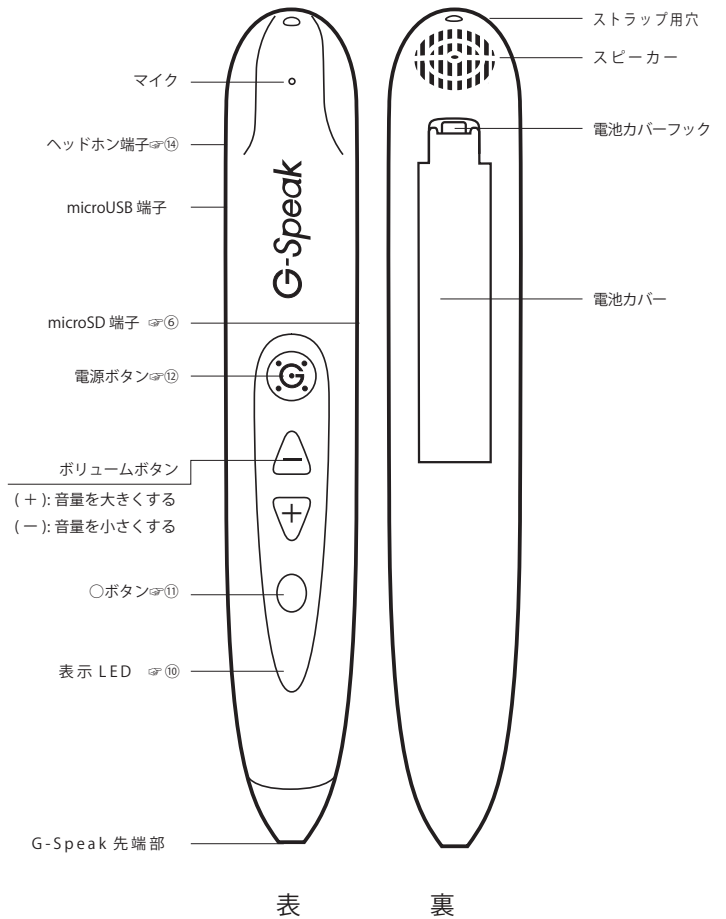
- ③単4形乾電池を図のような方向で入れます。
もう一本の乾電池も同じ方向に入れます。



- ④図のような電池の向きで収まっている事を確認したら蓋を閉じます。

5

⑧ 各部の名称と機能

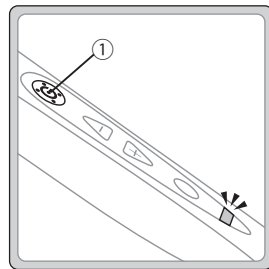


6

⑨ 表示 LED について

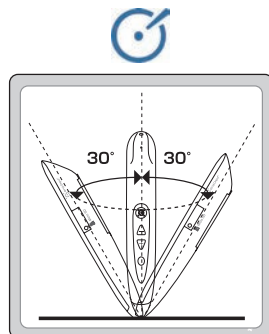
電池残量状態	LED 色	
多い	緑	
普通	オレンジ	
少ない	赤	
本体状態	点灯状態	LED 色
電源 OFF	消灯	なし
待機	点灯	電池残量状態による
一時停止中	ゆっくり点滅	電池残量状態による
音声再生中	ゆっくり点滅	電池残量状態による
録音	ゆっくり点滅	赤
解析エラー	はやく点滅	赤⇄緑

⑪ 再生のしかた



- ① G-Speak の電源ボタンを押して、電源を ON にします。電源が ON になると、表示 LED が緑に点灯します。

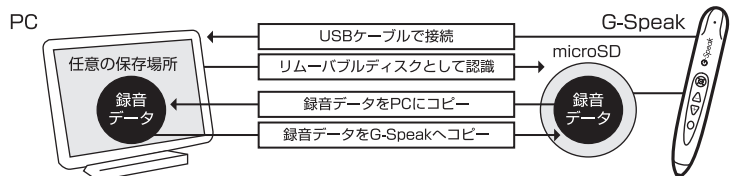
- ②教材の指定箇所をタッチすると、音声を聞くことができます。



- ③ G-Speak は傾けすぎると反応しません。教材に対しペンの角度は垂直方向から前後左右 30° 以内を保って使用してください。

7

⑫ データのコピー



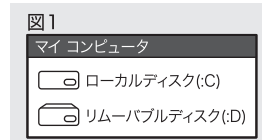
【PC と G-Speak の接続方法】

- 1.G-Speak の電源が OFF であることを確認してください。
- 2.電源 OFF の状態で、付属の USB ケーブルで一ボタン (マイナスボタン) を押しながら PC と接続してください。※ G-Speak がリムーバブルディスクとして認識されると G-Speak の LED が点滅します。
- 3.PC のマイコンコンピュータを開き、新たなリムーバブルディスクが表示されていることを確認してください。(図 1)

2. リムーバブルディスク内にある「GMVRC」フォルダを PC の任意の場所にコピーしてください。
3. コピーが終了したら、リムーバブルディスクを取り外してください。

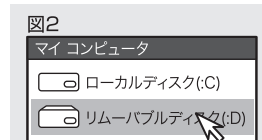
【G-Speak へのコピー】

- 1.PC のマイコンコンピュータから、G-Speak のリムーバブルディスクを選択して開きます。(図 2)
- 2.G-Speak で作成した録音データをコピーする場合は、「GMVRC フォルダ」を削除してください。
※削除を実行するとデータを失います。保存しておきたいデータは事前に PC にコピーしてください。
※提供された音声コンテンツや PC で制作・編集した音声データをコピーする場合は、指定された「GMVRC」フォルダをリムーバブルディスクにコピーしてください。
- 3.PC の任意の場所に保存してある「GMVRC フォルダ」を、G-Speak のリムーバブルディスク内にコピーしてください。



【PC へのコピー】

- 1.PC のマイコンコンピュータから、G-Speak のリムーバブルディスクを選択して開きます。(図 2)



- ※ 2. で「GMVRC フォルダ」を削除しないでコピーした場合、元のデータが壊れ、誤動作が起きる可能性がありますので、十分にご注意ください。
4. コピーが終了したら、G-Speak を取り外してください。

8